

組合基本方針 ◎組合の団結と調和

第 3 1 回 通常 総会 開催

5 月 2 2 日 割烹「柳家」において、第 3 1 回 通常 総会 が 開催 され ました。

総会に、ご来賓として流山市産業振興部 亀山部長、千葉県中小企業団体中央会 今関 専務理事、流山商工会議所 上坂専務理事、全国工場団地協同組合連合会 寅井専務理事、商工組合中央金庫松戸支店 安藤支店長、渡辺顧問弁護士にご臨席を頂き、総務委員会 山本委員長の司会により進行され、総会が成立する旨の報告が行われ、議長には高橋理事長が指名され選任されました。



高橋理事長が議長に就き、審議が行われ、

第 1 号 議案 平成 2 8 年度 事業 報告 書 及 び 決 算 報 告 書 承 認 の 件

第 2 号 議案 平成 2 9 年度 事業 計 画 書 及 び 収 支 予 算 書 (案) 決 定 の 件

1. 平成 2 9 度 にお け る 経 費 の 賦 課 金 額 並 び に 徴 収 方 法 決 定 の 件
2. 平成 2 9 年 度 特 別 リ ー ス 事 業 賦 課 金 額 、 特 別 集 積 区 域 整 備 事 業 賦 課 金 額 、 そ の 他 の 負 担 金 額 並 び に 徴 収 方 法 決 定 の 件
3. 平成 2 9 年 度 共 同 施 設 利 用 料 金 (電 気 料 金 、 電 気 賦 課 金 、 共 同 駐 車 場) 徴 収 方 法 (案) 決 定 の 件

第 3 号 議案 定 款 の 一 部 変 更 承 認 の 件

第 4 号 議案 任 期 満 了 に 伴 う 役 員 改 選 の 件

第 5 号 議案 役 員 報 酬 額 決 定 の 件

第 6 号 議案 平成 2 9 年 度 にお け る 借 入 金 額 並 び に 一 組 合 員 に 対 す る 貸 付 金 額 最 高 限 度 決 定 の 件

以上 の 6 議 案 に つ い て 慎 重 審 議 の 結 果 、 全 議 案 に つ い て 可 決 承 認 、 決 定 さ れ ました。

任 期 満 了 に 伴 う 役 員 改 選 の 件 に つ き ま し て は 、 8 期 1 6 年 に 渡 り 組 合 に 大 変 ご 尽 力 を い た だ き ま し た 、 高 橋 理 事 長 が 退 任 さ れ 、 後 任 に は 菊 地 理 事 長 が 就 任 し ました。

高 橋 理 事 長 誠 に あ り が と う ご ざ い ま し た 。

- 年度方針 ● 経営に関する最新情報の提供
後継者の育成
経営革新に取組み発展基盤を強化

理事長就任のご挨拶

流山工業団地協同組合 理事長 きくち 菊地 けんえつ 憲悦

平成29年5月22日に開催されました、第31回通常総会におきまして、理事長に就任することになりましたので、よろしくお願い申し上げます。

前任高橋理事長には、平成13年5月より平成29年5月までの8期16年、16年の間には、周年事業等の楽しいことばかりではなく、企業の出入りなど厳しい時もありご苦労が多かったと存じますが、先頭に立ち牽引していただき、組合員を団結し、問題を解決していただくなど、ご尽力いただきましたことに深く感謝申し上げます。

現在、当工業団地の隣接地に大手企業による物流倉庫の建設が進んでおり、高さ30mの物流倉庫が3棟建設される計画です。現状のままでは、当流山工業団地は、物流倉庫に同化してしまいます。

建設より四半世紀の歴史ある当流山工業団地を輝かせ、存在を知らしめるために、工業団地建設時より無電柱化（共同事業で電気・駐車場）、本年度に防犯カメラの設置を行なうことなど整備が進んでいること、隣接する「におどり公園」には、遊歩道が整備され、安心して散歩ができることや、テレビや映画等の撮影に使われており、四季折々の環境が素晴らしいこと、つまり安心、安全な環境であることを全面的に、流山工業団地をブランド化することが今後の使命と考えております。

新役員は、

副理事長 熊本忠夫、洞下英人、伊東秀幸
専務理事 長橋敏男
理事 高橋啓治、山本義勝、大塚秀高、安藤孝（員外）
監事 澤地雅彦、長浦謙太郎

に変わり、高橋前理事長には理事に残っていただき、顧問も兼任していただき、引き続き助言をいただいております。

関係各位には、今後も当組合に対しまして、引き続きご助言、ご指導を賜りますようお願い申し上げます、就任のご挨拶とさせていただきます。



理事長退任のご挨拶

流山工業団地協同組合 顧問・理事 高橋 啓治



去る、5月22日の第31回通常総会に於きまして、理事長を退任致しました。

在任中は一方ならぬご厚誼に対し深く御礼申し上げます。

後任には、菊地憲悦が就任致しますので、何卒私同様格別のお引き立てとご厚情を賜りますよう心から御願ひ申し上げます。

さて、平成13年から平成29年の8期16年間就任させて頂きました。振り返ってみますと、理事長就任当初、21社加入していた組合員が9社退会、3社が新たに加入し、現在では15社となりました。

また、東日本大震災による電力使用規制、計画停電等、非常に厳しかったこと

を記憶しております。

しかし、退会の問題に関しては、隣地組合員による購入、新たに3社の組合員を迎えることにより解決ができました。

電力使用規制、計画停電については、営業日を平日から休日への変更や発電機の設置など、その他に多くの問題も起こりましたが、組合員の皆様のご理解とご協力により乗り越える事ができ、感謝しております。

私が、組合に貢献できたと自負していることは、副理事長時代の平成10年に環境事業団より融資を受けた土地の造成費用を金融機関に借り換えをすることで、金利4.85%を2.15%低減の2.70%にできました。約35,000千円/年の負担減少、同様に平成14年に千葉県より融資を受けた建物建設費用を金融機関に借り換えをすることで、金利2.70%を0.85%低減の1.85%にできました。約11,000千円/年の負担軽減ができました。

今後は、理事の立場として意見、提案を大いにさせていただき、菊地理事長を支援し、組合運営に協力させていただく所存です。

本来であれば、お世話になりました皆様に直接お会いし、退任の挨拶をするべきではございますが、書面をも持ちまして退任の挨拶とさせていただきます。

第31回通常総会懇親会

第31回通常総会に引き続き、割烹「柳家」において総会懇親会が開催され、流山市 井崎市長、千葉県議員 武田議員を始めとする多数のご来賓の方々にご臨席頂き開催されました。

今総会で退任される、高橋理事長には花束、感謝状、記念品、池森理事には花束が菊地新理事長より感謝をこめて贈呈されました。

また、ご来賓を代表して、井崎市長、武田県議会議員にご挨拶を頂き、懇親会が盛会にて開催されました。



高橋前理事長へ花束贈呈



感謝状楯の贈呈



池森理事へ花束贈呈

理事就任にあたり



株式会社ユーワ 伊東 秀幸

この度、流山工業団地協同組合の副理事長に就任いたしました(株)ユーワの伊東です。

当社は流山工業団地に2003年移転してきましたので組合員としては14年と他の組合員の皆さんよりもいくらか日の浅い会社です。それにも拘らずこの大役に就きますことは非常に気の引き締まる思いです。

これまでに諸先輩方から、団地の成り立ちや設立当時の皆さんの日本一の工業団地にするという熱い思いを聴かされて参りました。今回の就任に際してこれまで以上に組合に関しての理解を深めていかなければいけないと感じている一方で、組合設立から30年が経過しその当時とは時代も大きく変わり組合の役割も変わってきているようにも思います。

組合員の結束の上にこれからの工業団地組合のあり方を模索しながら微力ではありますが組合と組合員企業の皆さんに貢献できるよう努めたいと思います。



株式会社サンオー 大塚 秀高

この度、第31回通常総会において、理事に選任されました。

過去4年間は、組合の監事を仰せつかり、役員会議にも出席させて頂き、組合運営につきまして勉強させて頂きました。

が、しかし、諸先輩方のスケールの大きさを感ずると、まだまだ勉強が足りず大変なお役が回ってきた、と感じるばかりです。

今後は、諸先輩方に1日でも早く追いつける様、私なりに努力してまいります。皆様には、変らずのご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます、選任の挨拶とさせていただきます。

理事 就任 にあたり

安藤 孝 (中小企業診断士)



この度、流山工業団地協同組合の理事を拝命しました安藤です。流山工業団地協同組合の皆様とのお付き合いは10年を超えており、その間活路開拓事業、におどりネット見直し、BCP、23年問題等多岐にわたっております。また、最近では千葉商科大学の実務研修、モノづくり補助金、経営力向上計画などで、組合員企業の皆様には大変お世話になっております。

今回、私が理事として行うべき仕事は、外国人実習生事業に関する外部役員としての監査業務です。具体的な監査業務としては、監理団体としての組合の管理状況の確認、及び実習機関としての企業での実習状況や生活環境の確認等となっております。

外国人実習生に関しては、数年前から中央会が実施しています外国人実習生適正化事業で当組合にお世話になった他、幾つかの監理団体や企業に伺い、調査をさせていただきました。これらを通して、現在の外国人実習生制度の実態はある程度理解しているつもりでおります。

私自身は監査業務を専門としているわけではありませんが、各種指針や法令に添って外国人実習生事業が適正に行われているかを確認し、実習生にとっても受入企業にとっても、より良い方向に向かうよう、努力させていただきたいと思っております。

任期2年間よろしくお願い申し上げます。

監事 就任 にあたり

有限会社 長浦製作所 長浦 謙太郎



流山工業団地協同組合の監事に就任することとなり、大変ありがたい機会と感じております。昨年の10月に弊社代表取締役となり、これまで以上に経営に関して数値的なアプローチを確かなものにしていかなければなりません。

そんな中、監事に就任することになり、これまで全体会の中で説明される財務の内訳や内容を細かく確認することになりました。自社とは全く異なる組織のコスト管理や予算の積み上げ方を確認することは非常にありがたい経験であります。

さらには、役員会に出席させていただく事で、団地内の経営の大先輩からより多くの経験や対策などを、様々な局面に対してお伺いする機会が増えました。

ベテラン監事である、澤地監事のもと、組合事業の清廉な運営を監視しつつ、自社に持ち帰ることのできる多くの対策、対応や情報を得て参りたいと存じます。

組合が組合員企業の皆様の役に立つ組織であること、適正なコストで大きな有益を皆様にご提供できる組織であるよう確認してまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

ベトナム政府関係者の視察

ベトナムでは、中小企業・裾野産業の育成が重要課題の一つとして掲げられており、ベトナム政府としては、中小企業の振興を急務と考えており、日本における中小企業振興にかかる各種施策・取組を学ぶとともに、実際に施策等を活用した企業の事例を学ぶことで、中小企業の支援法制定後の各種施策の検討、実施に役立てたいと考えられている。高度化資金実施機関である独立行政法人中小企業基盤整備機構より高度化事業について利用した企業、組合を見学したいとの要請があり、平成29年3月31日に、ベトナム計画投資省 ダン・ファイ・ドン副大臣、国会経済委員会ズオン・クオック・アイン副委員長を始めとする政府関係者9名方が来訪されました。

高度化資金を活用した企業の見学の希望もあり、株式会社マルタカの工場見学後に、組合会館に於いて組合の概要、制度資金の利用の経緯について説明を致しました。

説明後の質疑応答では、集団化後の企業のメリット、行政からのその他の援助策の有無、行政は税収が増えるのか等、法制定後のメリットが企業、行政にどれくらいあるのか、高度化資金は有効なのかを調査する難しい質問を多く頂き、回答にも時間がかかったため、予定時間を超えて視察が行われた。



ゴルフコンペの開催



平成29年4月15日にカントリークラブ ザレイクスで開催された組合コンペで念願の優勝を果たすことができました。本当にありがとうございました。

平成22年11月27日に開催された組合コンペで2位に入賞して以来の快挙であり、長年抱き続けてきた目標が成し遂げられたことを心より嬉しく思っております。

決して皆さんに誇れるようなスコアでの優勝ではありませんでしたが、そこは技量を補うハンデがあつてこそそのゴルフとご解釈いただき、お許し下さい。

長年参加させていただいている組合コンペは、ゴルフの技量を競い合うだけの場ではなく、組合員の団結を確認し合う場でもあり、日々お忙しい社長方が近況を語り合う親睦の場として長く受け継がれてきたものと確信しております。是非とも多くの組合員の方々にご参加いただき、これからも盛大に開催いただくことを期待しております。

次回のコンペでも連続優勝を目指して頑張ります。

事務局だより

2月23日献血協力

献血協力者49名（前回より7名減少）

200ml3名、400ml35名、不採血10名

ご協力ありがとうございました。

次回は9月に実施しますので、ご協力いただけますよう、よろしくお願いいたします。

紙資源リサイクル回収結果報告

平成28年度は、

書類 10,180kg

段ボール 87,618kg

合計 97,798kg

の回収を行い、ボックスティッシュ960個（16箱）と交換しましたことを、ご報告いたします。

平成29年度も引き続きご協力下さいますようお願い申し上げます。

アルミ缶・プルトップ回収報告

流山市に車いすを流山市に寄贈することを目標に、平成28年4月よりアルミ缶・プルトップの回収をするボランティア事業は、現在まで8,154円換金されております。

目標金額30,000円までには、まだまだですので、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

今後の予定

7月 組合暑気払い

9月 野田・柏・流山三団地交流ゴルフコンペ

編集後記

九州北部豪雨で被災されました皆様にお見舞い申し上げます。

九州では豪雨による大災害が発生しましたが、関東では梅雨らしい天気あまりないまま暑い夏がやってまいりました。異常気象に注意しつつ、熱中症や夏バテなどにも気をつけて乗り切ってまいりましょう。

さて、流山工業団地では総会を経て、新理事長、新理事をはじめ新しいメンバーで運営していくことになりました。菊地新理事長を中心に流山工業団地の企業がますます躍進できるよう励んでまいりましょう。

岩佐 祥一

流山工業団地協同組合

編集・発行：青年部

〒270-0107 流山市西深井 1028-46

電話 04 (7153) 3001